

ゆづるはさん ゆづるはじんじゃ ゆづるは 諭鶴羽山、諭鶴羽神社と諭鶴羽ダム

所在地：南あわじ市 神代浦壁



諭鶴羽ダムとサクラ



「諭鶴羽山から眺めるヤブツバキと沼島のある風景」
淡路市 平田雅路氏撮影
(第1回淡路島景観フォトコンテスト応募作品)



諭鶴羽古道 提供：諭鶴羽古道を守る会



淡路國名所図絵「諭鶴羽神社」

諭鶴羽山は、淡路島で最も高い山（標高 607.9m）として、柏原山、先山とともに「淡路三山」と呼ばれています。

山頂には約二千年前に創建されたと伝えられる諭鶴羽神社が鎮座し、伊弉諾尊（イザナギノミコト）などが奉られています。山の麓から神社へと続く「諭鶴羽古道」は、信仰と生活の道として古代から人々が行き交い、道中に残る町石等が昔の賑わいを偲ばせます。

山の北にある諭鶴羽ダムには、公園として遊歩道、サイクリングコースなどが整備され、春には約 2 km にわたって約 800 本のサクラが楽しめる名所となります。

- 【景観の特徴】
- ✓ 自然がつくりだす景観
 - ✓ 歴史がつくりだす景観
 - ✓ 生活・文化がつくりだす景観
 - ✓ 新しくつくりだす景観

【アクセス】諭鶴羽ダムへは

神戸淡路鳴門自動車道洲本 IC から国道 28 号線から、県道 535 号線へ。車で約 30 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図